

パタゴニアの大自然 2大山群展望ハイキング 12日間

パタゴニアを代表するパイネ山群とフィッツロイ山群の2大山群で厳選のハイキングを楽しめます。ペリト・モレノ氷河のクルーズやパンパと呼ばれる大平原を専用車で走り、その向こうに連なる岩峰群の壮大な景観など見所満載です。氷雪を抱く岩峰、雄大で活発に動く氷河、地平線まで伸びる広大な大平原などパタゴニアの大地の息吹を感じる旅です。

発着地 東京

歩行時間



宿泊施設



出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
1/19(月)～1/30(金)	¥1,488,000	3/15(日)～3/26(木)	¥1,488,000

- 燃料サーチャージ(2025年8月10日現在:目安約98,000円～116,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費21USドル+申請料4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで全行程同行します。
- 最少催行人数:6人 ●食事:朝7回、昼6回、夕7回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。パイネ国立公園/ペオエホテル ロス・グラシアレス国立公園/ディステーノサー エル・カラファテ/エクセレーナ
- 一人部屋利用追加料金:¥102,000(テント泊を含む)
- 利用予定航空会社:アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空、ラタム航空、日本航空、全日空、エアカナダ、ターキッシュエアラインズ、ルフトハンザ、カタール航空、エミレーツ航空

※トレッキング:現地ガイドが同行。

※テント泊での寝袋は清潔で暖かい寝袋(シュラフ)を現地にて用意しております。

※トレッキング中の宿泊地や設備は、現地事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

パタゴニアの大自然の魅力を体験する充実の旅

パタゴニアの代表するパイネ国立公園とロス・グラシアレス国立公園を訪れ、パイネ山群とフィッツロイ山群でのハイキングを楽しめます。ホテルやロッジに泊まりパタゴニアの大自然を体感します。パタゴニアの大地と氷河を抱き天を突くように鋭く聳える岩峰群の絶景をたっぷりと満喫するハイキングです。旅の最後は世界遺産のペリト・モレノ氷河も訪れます。



▲パタゴニアの大地に聳えるフィッツロイ山群

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 北米経由都市 着/発	午後、東京発→北米経由都市で乗り継ぎ、チリのサンチャゴへ。 機【機中泊】
2	サンチャゴ 着	午前、サンチャゴ着。着後、サンチャゴ市内へ。 機□□【サンチャゴ泊 H】
3	サンチャゴ 発 プエルトナタレスまたは プンタアレーナス 着/発 キャンプ・セントラル 着	→国内線にて、プエルトナタレスまたはプンタアレーナスへ。→トレス・デル・パイネ国立公園へ。ルート沿いの展望台からは、息を呑むような景色を眺めながら、グレイ湖、パークレンジャー本部、ペオエ湖、ノルデンショルド湖など、国立公園の見どころのほとんどをご覧いただけます。 朝昼夕【キャンプ・セントラル泊 T】
4	キャンプ・セントラル滞在 パイネ国立公園	早朝→ミラドル・ラス・トレスへの往復ハイキング。「パイネの岩塔群」トレス・デル・パイネの展望地まで歩くと、氷河湖越しにトレス・デル・パイネが望めます。キャンプ・セントラルへ戻ります。 朝昼夕【キャンプ・セントラル泊 T】
5	パイネグランデ 発 パイネ国立公園 ペオエ・ホテル 着	→専用車でペオエ・ホテルへ。着後、周辺のハイキングへ。 朝昼夕【ペオエ・ホテル泊 L】
6	ペオエ・ホテル 発 エル・チャルテン 着	→セロ・カステージョへ移動しアルゼンチンへ入国後、カンチャ・カレーラへ向かいます。広大な原野を走りラ・エスペランサ経由エル・チャルテンへ。 朝昼夕【エル・チャルテン泊 L】
7	エル・チャルテン滞在 フィッツロイ山群	早朝→ラグナ・トーレへのハイキングに出発します。マドレ・エ・ヒハ(息子と娘)と呼ばれるルートを歩きます。原生林を抜け、フィッツロイ山群の美しい景色を楽しむ、歩きやすいハイキングコースです。 朝昼夕【エル・チャルテン泊 L】
8	エル・チャルテン 発 フィッツロイ山群 エル・カラファテ 着	早朝→ラグナ・デ・ロス・トレスへのハイキングに出発します。天候が良ければ、フィッツロイ山群の壮大な景色を眺めながら原生林と山間の川を横切り、周囲の氷河や丘陵地帯の壮大な景色を歩きます。エル・チャルテンに戻り→午後、エル・カラファテへ移動します。 朝昼夕【エル・カラファテ泊 H】
9	ペリト・モレノ氷河 氷河湖クルーズ カラファテ 発 ブエノスアイレス 着	→世界遺産ロス・グラシアレス国立公園のペリト・モレノ氷河へ。→氷河湖ボート・クルーズ(所要約50分)で迫力ある氷河の間近に迫ります。その後、→国内線にてブエノスアイレスへ。 朝昼夕【ブエノスアイレス泊 H】
10	ブエノスアイレスフリータイム ブエノスアイレス 発	夕刻の出発まで自由行動。夜、ブエノスアイレス発→北米経由都市へ。 朝□□【機中泊】
11	北米経由都市 着/発	→北米経由都市で乗り継ぎ、東京へ。 機【機中泊】
12	東京 着	午後、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程、日数は一部変更される場合があります。



▲草原の向こうに聳えるパイネ山群



▲迫力あるペリト・モレノ氷河